

平成 21 年 4 月 27 日

各 位

会社名 西尾レントオール株式会社
代表者名 代表取締役社長 西尾 公志
(コード番号 9699 大証第一部)
問合せ先 取締役本社 新田 一三
管理部門管掌
(TEL. 06-6251-7302)

平成 21 年 9 月期中間及び通期の業績予想の修正について

平成 20 年 11 月 14 日の決算発表日に公表いたしました平成 21 年 9 月期中間期（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）及び平成 21 年 9 月期通期（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の連結、個別の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 9 月期中間期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	42,816	3,603	3,644	1,816	67.95 円
今回修正予想 (B)	37,826	2,402	2,318	615	23.02 円
増減額 (B - A)	△4,990	△1,200	△1,325	△1,201	
増減率 (%)	△11.7%	△33.3%	△36.4%	△66.1%	
(ご参考) 前期中間実績 (平成 20 年 9 月期中間期)	41,605	3,978	4,007	2,218	82.99 円

(注) 百万円未満切り捨て、小数第一位未満を四捨五入

2. 平成 21 年 9 月期中間期業績予想数値の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	31,726	2,923	3,274	1,907	71.36 円
今回修正予想 (B)	28,607	2,174	2,426	1,420	53.15 円
増減額 (B - A)	△3,119	△749	△847	△487	
増減率 (%)	△9.8%	△25.6%	△25.9%	△25.5%	
(ご参考) 前期中間実績 (平成 20 年 9 月期中間期)	29,963	2,560	3,189	2,039	76.29 円

(注) 百万円未満切り捨て、小数第一位未満を四捨五入

3. 平成 21 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	80,965	4,665	4,688	2,243	83.91 円
今回修正予想（B）	71,695	2,266	2,017	347	12.99 円
増減額（B－A）	△9,270	△2,399	△2,671	△1,896	
増減率（％）	△11.4%	△51.4%	△57.0%	△84.5%	
（ご参考） 前期実績（平成 20 年 9 月期）	76,484	3,459	3,444	1,253	46.87 円

（注）百万円未満切り捨て、小数第一位未満を四捨五入

4. 平成 21 年 9 月期通期業績予想数値の修正（平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	57,357	3,009	3,471	1,926	72.06 円
今回修正予想（B）	52,302	1,718	1,945	1,044	39.06 円
増減額（B－A）	△5,055	△1,291	△1,526	△882	
増減率（％）	△8.8%	△42.9%	△44.0%	△45.8%	
（ご参考） 前期実績（平成 20 年 9 月期）	55,003	2,048	2,680	1,649	61.71 円

（注）百万円未満切り捨て、小数第一位未満を四捨五入

5. 修正の理由

平成 21 年 9 月期中間期の業績につきましては、連結、単体ともに米国のサブプライムローン問題に起因する世界的な金融危機により一気に景気が冷え込み、輸出産業をはじめとする企業の業績が急激に悪化したことで設備投資やイベント・展示会の開催が抑制されました。その結果、建築関連商品、イベント向け商品の売上が伸び悩み、期初予想を下回ることが見込まれます。また、売上減少の影響を受け、営業利益、経常利益、中間純利益につきましても、期初予想を下回ることが見込まれます。

平成 21 年 9 月期通期の業績につきましても、景況はやや持ち直すと思われるものの、急激に回復することは見込めず、また中間期の売上高の減少が通期の業績に影響することが見込まれます。これら売上減少の影響を受け、営業利益、経常利益、当期純利益につきましても、期初予想を下回ることが見込まれます。

また、連結につきましては、中間期・通期ともに子会社における繰延税金資産の回収可能性について、保守的に見直すことでの繰延税金資産の取り崩しで当期純利益が更に減少することが見込まれます。

※ 業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれております。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額の予想数値と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おき下さい。

以上